

RJJ19B0848-0100

ルネサスシングルチップ8ビットマイクロコンピュータ
M38K07M4L-XXXFP/HP
マスク化確認書

マスクROM番号	
----------	--

受 付 欄	年 月 日
	課長印 担当者印

(注) 印をすべて記入ください。

貴社 記入欄	貴社名	殿	TEL ()	発行 印	責任者印	担当者印
	発行日	年	月		日	

1. ご確認表

発注される品種名および提出いただくEPROM、またはフロッピーディスクを指定してください。

EPROMで発注される場合は1パターン当たりEPROMが3セット必要です。フロッピーディスクで発注される場合1パターン当たりフロッピーディスクが1枚必要になります。

EPROMの場合

当社では提出いただいた3セットのEPROMの内、少なくとも2セットの内容が同一であれば、この内容のデータによってマスク作成を行います。したがって、このデータと生産される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくEPROMデータの内容については十分に確認をお願いします。

マイクロコンピュータ形名 M38K07M4L-XXXFP M38K07M4L-XXXHP

EPROMの全領域のチェックサムコード (16進表示)

EPROMの種類

2 7 C 2 5 6	2 7 C 5 1 2
アドレス 0000 ₁₆ 000F ₁₆ 0010 ₁₆ 407F ₁₆ 4080 ₁₆ 7FFD ₁₆ 7FFF ₁₆ 7FFF ₁₆	アドレス 0000 ₁₆ 000F ₁₆ 0010 ₁₆ C07F ₁₆ C080 ₁₆ FFFD ₁₆ FFFF ₁₆ FFFF ₁₆
製品名 M38K07M4L- のASCIIコードを 入れる領域 斜線領域 データ ROM(16K-130)バイト 斜線領域	製品名 M38K07M4L- のASCIIコードを 入れる領域 斜線領域 データ ROM(16K-130)バイト 斜線領域

(ご注意) フロッピーディスクで提出される場合は左記の製品形名領域にはデータを入れないで下さい。

マイクロコンピュータのアドレス空間上、内部ROM領域としてC080₁₆ ~ FFFD₁₆番地以外は使用することができません。なお、本製品のリセットベクトルはFFFC₁₆、FFFD₁₆番地に格納します。

- 斜線部分には“FF₁₆”を入れてください。
- 0000₁₆ ~ 000F₁₆番地は製品形名のデータ格納領域です。
‘M38K07M4L-’のASCIIコードを右記に示しますので、0000₁₆ ~ 000F₁₆番地には必ず右記のデータを書き込んでください。
番地、データとも16進表記です。

アドレス	0000 ₁₆	’ M ’ = 4D ₁₆	アドレス	0008 ₁₆	’ L ’ = 4C ₁₆
	0001 ₁₆	’ 3 ’ = 33 ₁₆		0009 ₁₆	’ - ’ = 2D ₁₆
	0002 ₁₆	’ 8 ’ = 38 ₁₆		000A ₁₆	FF ₁₆
	0003 ₁₆	’ K ’ = 4B ₁₆		000B ₁₆	FF ₁₆
	0004 ₁₆	’ 0 ’ = 30 ₁₆		000C ₁₆	FF ₁₆
	0005 ₁₆	’ 7 ’ = 37 ₁₆		000D ₁₆	FF ₁₆
	0006 ₁₆	’ M ’ = 4D ₁₆		000E ₁₆	FF ₁₆
	0007 ₁₆	’ 4 ’ = 34 ₁₆		000F ₁₆	FF ₁₆

RJJ19B0848-0100

マスクROM番号

ルネサスシングルチップ8ビットマイクロコンピュータ

M38K07M4L-XXXFP/HP

マスク化確認書

アセンブラソースプログラムの先頭に、書き込むEPROMの種類別に下表に示す疑似命令を記述することにより、EPROMの0000₁₆～000F₁₆番地に形名のASCIIコードを書き込むことができますのでご利用ください。

EPROMの種類	27C256	27C512
ソースプログラム への記述	*= \$ 8000 .BYTE ' M38K07M4L- '	*= \$ 0000 .BYTE ' M38K07M4L- '

(注) EPROMに書き込まれた形名とマスク化確認書の形名が一致しない場合、ROM処理ができませんので正確に形名記入をお願いします。

フロッピーディスクの場合

当社では提出いただいたフロッピーディスクのファイルの内、マスクファイル生成ユーティリティで生成されたマスクファイル処理してマスク化を行います。したがって、このマスクファイルと生成される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくマスクファイルの内容については十分に確認をお願いします。

フロッピーディスクは3.5"2HD/IBMformatで用意してください。また、フロッピーディスクに収めるマスクファイルは一つだけにしてください。

マイクロコンピュータ形名 M38K07M4L-XXXFP M38K07M4L-XXXHP

ファイルコード (16進表示)

マスクファイル名 .MSK(英数字8桁)

(ご注意) フロッピーディスクで提出される場合は、製品形名を入れないで下さい。

下記のROMデータ領域以外には、データを入れないで下さい。

ROMデータ領域・・・C080₁₆番地～FFFD₁₆番地

2. マーク指定

マーク指定はパッケージの形状により異なります。別紙のマーク指定書(パッケージ別)にご記入の上、本マスク化確認書に添付して提出ください。

M38K07M4L-XXXFPの場合は64P6Uのマーク指定書を提出ください。

M38K07M4L-XXXHPの場合は64P6Qのマーク指定書を提出ください。

RJJ19B0848-0100

マスクROM番号	
----------	--

ルネサスシングルチップ8ビットマイクロコンピュータ
M38K07M4L-XXXFP/HP
マスク化確認書

3. ご使用条件について

当社製品検査の参考にさせていただきますので、ご発注される製品の使用条件についてご質問いたします。

(1)X_{IN}-X_{OUT}発振回路は次のどの条件で使用されますか。

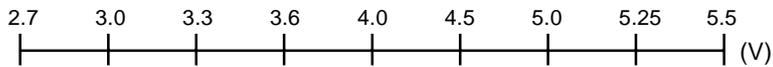
セラミック共振子	水晶発振子
外部クロック入力	その他 ()

(2)どの周波数を使用されますか。

f(X _{IN})	=	6MHz	12MHz	その他 ()	
System Clock	=	6MHz	8MHz	12MHz	その他 ()
	=	6MHz	8MHz	12MHz	その他 ()

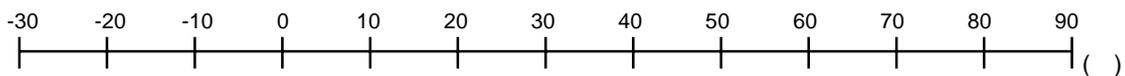
(3)マイコンの動作電源電圧は次のどの条件で使用されますか。

(ご使用される範囲を 印等で示してください)



(4)マイコンの動作周囲温度は次のどの条件で使用されますか。

(ご使用される範囲を 印等で示してください)



ご協力ありがとうございました。

4. 特記事項